

14 のキーワード

編集上のさまざまな配慮

50 音 順

1 安全指導への配慮

巻末の「学習を支える資料」では、彫刻刀やのこぎりなどの道具を使う際の注意事項を、注意喚起のマークとともに示しました。

1年 P.65「版画の楽しみ」



2 カリキュラム・マネジメント

教科横断的な資質・能力を伸ばすため、特に他教科との関わりが深い題材には、「他教科とのつながり」を示すコラムを設けています。

詳しくはP.18～19

3 キャリア教育

職場体験で感じたことをもとにつくった生徒作品を掲載しました（1年P.47）。職業を経験した後に制作することで、よりその職業への理解が深まります。

4 国際理解

海外の生徒作品を掲載したり、「美術の力」（2・3年P.103）と題して、美術には国境や言葉を超え、力があることを紹介したりしました。

2・3年 P.17

「空想の世界へようこそ」ブルガリアの中学生作品

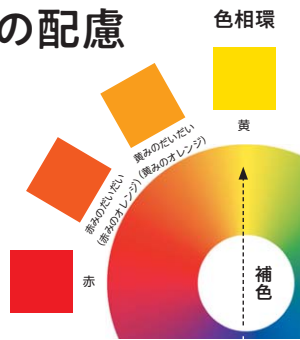


5 色覚特性への配慮

全学年全ページにわたり、専門家の校閲を受け、色覚特性によって学習に支障をきたすことがないように配慮しています。

1年 P.78「色や光の特徴を知ろう」

色覚特性をもつ生徒が文字でも色を覚えられるよう、色相環に色名を入れました。



6 主体的・対話的で深い学び

各題材の最初に鑑賞図版を掲載し、生徒が主体的に作品を鑑賞し、かつ対話が生まれるような問いを示しました。また、各題材の学びの流れを明確にし、生徒が主体的に学習に取り組めるようにしました。

詳しくはP.4～5

7 肖像権や知的財産権への配慮

作品には著作権があることや、写真や映像を撮るときは著作権や肖像権に十分に配慮することを、注意喚起のマークとともに示しました。

●カラーージュ

絵柄のある紙を切って、組み合わせると、新たな絵ができる。



発表された絵や写真などには著作権がある。他人の作品を利用する場合には先生に相談しよう。

1年 P.63

「さまざまな描き方」カラーージュ

8 人権教育への配慮

人権について考えさせる作例を、幅広く掲載しました。

2・3年 P.59「メッセージを伝える」



生徒作品 いじめ防止バッジ 缶バッジ 直径3.7cm 生徒会が全校生徒に「いじめ防止」をテーマにした缶バッジのデザインを募集し、この作品が選ばれた。バッジは全校生徒に配布され「みんなでバッジを身につけ、心をつなげていじめをなくそう」と呼びかけた。

生徒作品 二人で生きる 紙、ポスターカラー 54×38cm LGBTの人たちが生きやすい社会になってほしい、というメッセージを込めたポスター。

9 図画工作科との接続

美術での学びを楽しくスタートできるよう、導入として「美術って何だろう?」「美術で学ぶこと」（1年P.6～9）というページを設け、生徒が3年間の学びを見通し、これからの学習に期待感をもてるようにしました。また、デザインの題材に入る前には「デザインって何だろう?」（1年P.38～39）というページを設け、デザインそのものの理解が深められるよう配慮しました。



「美術で学ぶこと」（1年 P.8～9）では、中学3年間の学習内容、教科書の使い方、スケッチブックやノートの活用のしかたなどを、写真とともにわかりやすく紹介。

10 多様性

生徒たちに美術文化の多様性を感じてほしいと願い、さまざまな国や地域、時代の作品を選び、掲載しました。例えば「世界の仮面と出会う」（1年P.56～57）では、日本や西洋だけでなく、アフリカやアジアなどの仮面も掲載しています。

11 伝統文化

題材の中で適宜、伝統工芸を取り上げたり、47都道府県全ての伝統工芸を紹介するページ（2・3年P.97～99）を設けたりしました。



2・3年 P.64～65「季節感のある暮らしを楽しむ」

和菓子や日本の伝統工芸を紹介。

12 特別支援教育への配慮

全学年全ページにわたり、専門家の校閲を受けました。図版と図版の間を空けたり、罫線を引いたりして、境界を明確に区別できるようにしました。また、文字がやや小さくなる場合は、UD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています。

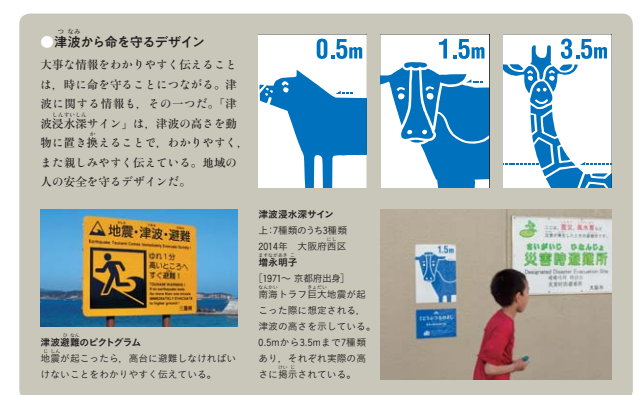


2・3年 P.94～96「美術史年表」年表など、小さい文字で掲載する場合は、UDフォントを使用しています。

UD FONT

13 防災教育への配慮

さまざまな危険から身を守ることにについて考えることができる作例や、復興を願ってつくられた作品などを掲載しました。



2・3年 P.61「わかりやすく情報を伝える」

津波から命を守るデザインを紹介。

14 SDGs 持続可能な社会へ

持続可能な社会のために行動できる主体を育てるため、SDGsに関連する作例を幅広く掲載しています。➡各題材とSDGsの関連はP.26～27



住み続けられるまちづくりを



2・3年 P.75 「心安らぐ場をつくる」南相馬 みんなの遊び場
東日本大震災や熊本地震の後につくられた建築を紹介。



つくる責任，つかう責任



2・3年 P.57 「メッセージを伝える」MOTTAINAI傘プロジェクト
使い捨てのビニール傘でなく、一つの傘を長く使おうとよびかけるキャンペーンを紹介。



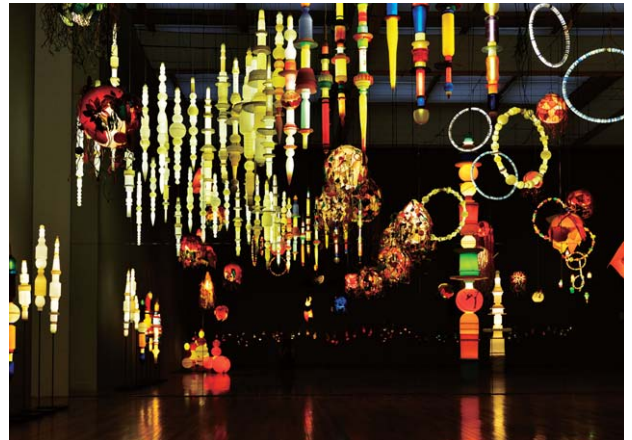
気候変動に具体的な対策を



2・3年 P.103 「美術の力」ワールドプロセッサー
「地球温暖化と寒冷化」「オゾンの減少」など、地球上で起きている問題を可視化した作品を紹介。



海の豊かさを守ろう



2・3年 P.84 「材料の可能性」
浜辺のごみでつくったランプの展示
海岸に流れ着くごみを拾い集めランプをつくる作家の作品を紹介。



陸の豊かさも守ろう

1年 P.45
「文字で楽しく伝える」
さまざまな動物の形を組み合わせ
て「宝」という文字をつくり、動物
愛護を訴えるポスターを掲載。



生徒作品
宝（動物愛護）
紙、ポスターカラー 53.4×37.5cm
動物愛護のポスター。さまざまな動物
の形を組み合わせ「宝」という文字
をつくり、その周囲に植物を描いた。



平和と公正をすべての人に



2・3年 P.56
「メッセージを
伝える」
ヒロシマ・アピ
ールズの取り組
みを紹介。